

隔週金曜掲載

認定特定非営利活動法人
わかやま NPO センター
〒640-8331 和歌山市美園町 5-6-12
TEL 073-424-2223 FAX 073-423-8355
E-mail info@wnc.jp URL http://www.wnc.jp/
編集 志場久起

わかつく

和歌山を創る新聞

Vol.200
2018.11.16

「わかつく」バックナンバー集

わかやま新報隔週金曜日掲載の「和歌山を創る新聞・わかつく」のバックナンバーは、2013年4月発行の第61号以降をPDF形式で掲載しております。

以下のURLからアクセスください。
http://www.wnc.jp/wakatsuku/

「食」の分野で福祉の仕事起こし～農民カフェ絆

田辺市新庄町にある和歌山県立情報交流センター「Big・U」の1階に、安心・安全な自家栽培野菜をベースに、手作りの美味しい料理を提供しているレストラン「農民カフェ 絆」があります。このレストランは、田辺市稲成町に事務所を構える NPO 法人絆が運営しています。そのレストランの特徴と珍しい食材とは…？

障害福祉サービスを活用して運営

NPO法人絆は、障害福祉サービス事業所（就労継続支援A型作業所）として、農業をはじめ多彩な事業を展開しています。多くの障がい者が個々の障がいに応じた仕事を選ぶことができるよう、また雇用の場を拡大し、地域のなかで支え合いながら自立できるような支援をしています。

その事業の一環として運営しているレストラン「農民カフェ絆」では、接客や調理の一部を通所者が担当しています。

レストラン内は太陽の陽ざしがさしこむ明るいスペースで、丸いテーブルに座席が24席あります。食事の際にはBig・U館内共用部のテーブルや、天気の良い日は中庭のウッドデッキテラスで季節を感じながら美味しい料理をいただけます。

希少な食材も

提供している料理の種類も多く、ひじきの煮物や白和えなど季節の野菜などを使った家庭料理が豊富にあり、卵焼きや揚げ物もあります。どれも味付けは絶品です。

さらにまだほとんど流通されていない「ピーナッツプラウト」を使った料理がメニューに出される事があります。

ピーナッツプラウトはNPO法人絆が、障がいを持つ方の収益向上のために、職員の拡大を進めるなかで栽培している野菜です。生ピーナッツを発芽させ、その新芽を食べる、言うなればピーナッツのもやしです。長さは3〜5cm、また太さも一般的なものより3〜5倍。シャキシャキとした強い食感とピーナッツの香ばしさが合わさり、あまり味わったことはないけれども



ピーナッツプラウトのキムチ

おいしい野菜です。天ぷらにしても、キムチにしてもおいしくいただけるなど、多彩な調理法が魅力。

しかもピーナッツプラウトは低カロリーでビタミン類も豊富。そして疲労回復効果が期待できるアスパラギン酸も多く含まれる食材です。

和歌山県内ではまだあまり流通しておらず、流通量を拡大させることで、通所している障がい者の待遇向上のための収益源としても期待されます。

多彩なメニューで仕事づくり

レストランではパンも焼いており、タイミングが合えば焼き立てを食べることができま



加工食品も続々登場中

菜々工房」というネーミングで販売しています。商品はオーブン手作りで大量生産ができなため、限定販売となりますが、障がい者の雇用の場を拡大するために様々な事業にチャレンジされているNPO法人絆の食品、ぜひ味わってみてください。(K・H)



様々なパンも店頭。運が良ければ焼き立てをゲットできるかも。

★「農民カフェ 絆」
和歌山県立情報交流センター「Big・U」1階
営業時間 11:00～14:30 定休日 毎週月曜（月曜が祝日の場合は翌日定休）
TEL：0739-26-6850

★加工食品についてのお問合せ
NPO 法人絆 田辺市稲成町 80-2 TEL 0739-22-8688 FAX 0739-34-5525

和歌山を創る新聞「わかつく」 今回で200号を迎えました！

わかやま新報隔週金曜日掲載の NPO 紙面「和歌山を創る新聞・わかつく」は今号で200号を迎えました。

地域の NPO 支援機関が地方紙に連載紙面を持つのはこの「わかつく」が国内2例目とされており^{*1}、2010年秋から8年以上にわたって、和歌山で活躍する NPO・ボランティア団体の情報、和歌山県内を取り巻く様々な課題、NPO にまつわる政策動向などを取りあげてきました。

また2017年は国連が定める「持続可能な開発のための目標“SDGs（エス・ディ・ジーズ）”の17分野169の目標について紹介するコラムを和歌山県内でいち早く開始するなど、今後の地域づくりに欠かせない視点を少しでも早く、多くご提供できるよう努めてきました。

この紙面を通じて、新たな参加者・利用者を得たという NPO・ボランティア団体の声、自分も同じような課題意識を持っていたという共感の声など、様々な反応を日々いただいておりますことに感謝申し上げます。

今後も、和歌山県内の草の根の公益活動、今後の地域づくりを考える際に役立つと思われる様々な情報を提供してまいります。今後ともご愛読いただきますようお願いいたします。

*1 国内初は新潟県上越地域の地方紙「上越タイムス」と認定 NPO 法人くびき野 NPO サポートセンターの連携による「NPO プレス」といわれています



みんなでつくる情報板 わかやまイベントボード

- オープンデータソン in 雑賀崎
雑賀崎を舞台に、ウィキペディアや和歌山市でも普及しつつある Open Street Map の編集などを実践的にいきます。初心者でも OK。
日時 11月18日(日) 11:00～17:30
場所 和歌山市雑賀崎地区会館
参加費 無料(要申し込み)
申込み ネットから <https://wacker.doorkeeper.jp/events/80908> へ。
問い合わせ メールで yopeyt2@gmail.com (谷口さん)
主催 Wacker、和歌山県情報化推進協議会
 - シエキノカワでピクニック。
市駅「グリーングリーン」プロジェクト2018の一環で開催。
日時 11月18日(日) 10:00～16:00
場所 紀の川第5緑地
内容 ピクニックエリア、パーベキュー、飲食ブース、カヌー体験など
参加費 無料(一部有料)
備考 台風で延期になったイベント。一部事前申込みが必要な場合があります。詳細は「市駅「グリーングリーン」プロジェクト2018」ウェブサイトから、他にもイベントあり。
 - 行政回りごとんでも相談所
総務大臣から委嘱された行政相談委員が道路、登記、年金、生活保護、各種手続き・申請方法など行政に関する相談を受け付けます。予約不要。秘密厳守。
日時 11月19日(月) 13:30～16:00
場所 スーパーセンターオークワファームシティ和歌山店1階
参加費 無料
問い合わせ 総務省和歌山行政監視行政相談センター (073-431-8221)
 - おもしろ環境まつり
子どもも大人も一緒になって見て・ふれて・感じてみる体験型のイベント。気候・生き物、エネルギー、3R、食べものと水などのテーマごとにブースが並びます。
日時 12月2日(日) 10:00～15:00
場所 みその商店街
参加費 無料(一部有料のブースあり)
問い合わせ おもしろ環境まつり実行委員会 (073-499-4734・わかやま環境ネットワーク内)
- このほかの情報もたくさん掲載!
「わかやまイベントボード」
URL <http://eventboard.shiminjuku.jp/>

